

セクハラに関するアンケート調査結果(平成17年11月2日～11月16日実施)

自由記述の設問に対する回答

<回答者数>

	人文	理	地域教育 文化	工	農	計
教員	26	27	26	62	21	162
学生	198	42	105	222	161	728

<回答率>

	人文	理	地域教育 文化	工	農	計
教員	28%	36%	28%	34%	32%	32%
学生	29%	22%	21%	18%	44%	24%

①セクハラとは、広く「相手方が望まない性的言動を」を意味します。しかし嫌だと感じる尺度は人それぞれであり、被害妄想が激しいといった理由で理解してもらえない、また状況によっては、第三者がいない場所でセクハラが起こるために被害者が泣き寝入りしてしまうというケースもあります。他にも加害者の中には「女(男)というものはこうあるべきだ」といった固定観念を持ち無意識にセクハラをしている場合もあるのです。

問4-1. 問4で2. 3と答えた方にお聞きします。セクハラを受けた時、相手に関係なく拒否出来ると言い切れない理由はどうしてですか？

- ・ 上下関係・利害関係がある場合、相手の報復が予想されるから。(教員)
- ・ セクハラは全く他人との間ではセクハラは起こりえないと思う。何らかの関係を持っていると想定すると非常に断りにくい。そういう関係を利用するのが加害者だと思う。(教員)
- ・ 「人によりセクハラの定義が違うかもしれない」と考えて、対応に迷う。(教員)
- ・ 程度により対応が異なると思われるから(教員)
- ・ 相手との関係を悪化させたくないという心理(教員)
- ・ そもそも拒否できない状況を利用して行るのがセクハラというものだから。(教員)
- ・ その時になってみないと分からない。バシっとたたかかもしれないし、声も出ないかもしれない。(学生)
- ・ 学生だから。立場が一番下だから。(学生)
- ・ セクハラの実義や、行為がまだしっかりと確立されていないと思うから。(学生)

問10. 社会の中の「男」、「女」のそれぞれの役割と言われてあなたがイメージするものにはどんなものがありますか？言動などに限らず、イメージしたものを自由にお書きください。

- ・男：仕事 女：子育て（教員・学生ともに多い意見）
- ・男：力・強い 女：知恵・優しい（教員・学生ともに多い意見）
- ・よく分からない
- ・特になし。どちらも一緒だ。そういう考え自体が差別だ。（学生）
- ・平等になってきていると言われていたが、会社等では男中心になっていることが多い。（学生）

2次にキャンパスセクハラについてお聞きします。キャンパスセクハラとは大学内で起こる教員・学生間、上級生と後輩間などのセクハラのことをいいます。

<教員・学生共通問題>

問1-1. 問1で1と答えた方にお聞きします。学生（教員）と二人きりになることに抵抗があるのはどうしてですか？

- ・ 抵抗があるというより、そうならないように気をつけている。“不用の誤解、疑いから身を守りたい”という意識が強く働いているから。（教員）
- ・ 第三者の意見が求められないから/学生に訴えられたらそれまでです。（教員）
- ・ 学生に対して二人きりにしては、圧力を感じさせる場合がある。（教員）
- ・ 目のやり場に困る。（スカートや胸元の開いた服を着ている時など特に）（教員）
- ・ 話す話題に困る。（学生）
- ・ 教員に限らず、親しい友人や恋人でない人と二人きりになるのは嫌。（学生）
- ・ 威圧感がある。（学生）

問2. 授業やゼミ（研究室）以外での学生（教員）との付き合いをどう思いますか？該当する番号に○をつけて下さい。

1. 不必要である 2. どちらともいえない 3. 必要である

問2-1. 問2の回答の理由を書いて下さい。

不必要である

- ・ 最近の学生は密な人間関係を望んでいない。（教員）
- ・ 誤解を招く。（教員）
- ・ 教員の学生に対する評価に影響するのではないかと考えられるため。
- ・ 研究室等でのイベントに関しては交流を深められて良いが、個人的な付き合いは不必要。（学生）

どちらともいえない

- ・ 必要か不必要かの問題ではない。そこに権力的な強要があるかどうかの問題だ。(教員)
- ・ 学生とお酒を飲むことも楽しいからやるのであって、必要、不必要の次元で考えていない。(教員)
- ・ 付き合いの定義によります。授業以外に一切コミュニケーションを持たないことが良いことですか？(教員)
- ・ その教員の態度や人柄による。(学生)
- ・ 個人の自由だからどちらともいえない。(学生)

必要である

- ・ 学業以外での人間同士の付き合いがコミュニケーションを円滑にする。(教員)
- ・ 勉強を教えるだけが教育ではないから。(教員)
- ・ 相手をよく知ることもセクハラ防止につながると思います。(学生)
- ・ 付き合いが授業やゼミのみなんてつまらない。(学生)

問5. 学生と教員との関係はどうあるべきだと思いますか？

- ・ 学生を自分の子供のように接する。(教員)
- ・ 学生は教員の半径5メートル以内に入ってはいけない。(教員)
- ・ 公私混同しない関係。／教える側と教えられる側の関係。(教員・学生)
- ・ 互いに尊重する。上下関係はない。(教員・学生)
- ・ 互いに信頼しあう。(教員・学生)
- ・ 適度な距離を保つ。(教員・学生)
- ・ 師弟関係。(教員・学生)
- ・ 形が決まったものはないと思う。(学生)
- ・ 個人的な付き合いは当人同士の問題。ここが一番難しい。(学生)

3次に山形大学におけるセクハラの事例についてお聞きします。2004年にマスコミに報道された工学部のセクハラ事件によって、山形大学における過去の他のセクハラ事例も報道されました。その後、従来のセクシャル・ハラスメントに関する防止規則を改正し、「国立大学法人山形大学におけるキャンパス・ハラスメントの防止等に関する規則」を施行しました。

<教員・学生共通問題>

問5. キャンパスセクハラを無くすために、教員(学生)はどうすれば良いと思いますか？

- ・ コミュニケーションをもっと取るべき。／信頼関係を築く。(教員・学生)
- ・ 研修等を徹底させる。もしくは義務付けるべき。(教員・学生)
- ・ 学内組織の整備だけでなく、第三者の入った機関を作り、被害届の段階から対応するのが望ましい。(教員)
- ・ 学生にも講演を聞かせる。(教員)
- ・ 加害者の処分を重くする。(教員)

- ・ 曖昧な態度は取らない。きちんと拒否（注意）する。（学生）
- ・ 服装に気をつける。（学生）
- ・ 過敏になりすぎない。（教員・学生）
- ・ 学生はなすすべがない。（学生）
- ・ 自分の身は自分で守るという意識を持つべき。／スキをつくらない。（学生）
- ・ 先生にすぐ注意するしかないと思う。でも実際はそんなこと出来ません。（学生）
- ・ 本人が嫌がっていればその人の力になるべきだとは思いますが、それ以上過剰な対策は学内の人間関係をぎくしゃくさせるだけなのであまり意識しないほうがいいと思う。（学生）

<学生対象問題>

問1. 山形大学における過去のセクハラ事件を知っていますか？該当する番号に○を付けてください。

1. 過去に工学部でセクハラが起きたこと（セクハラの内容・事件発生時期等は問わない）
2. 過去に人文学部でセクハラが起きたこと（セクハラの内容・事件発生時期等は問わない）
3. 過去に工学部で起こったセクハラの内容（被害者はどのような被害を受けたか）
4. 過去に人文学部で起こったセクハラの内容（被害者はどのような被害を受けたか）
5. 工学部起こったセクハラ事件後の大学側の動き（加害教員の処分の有無等）
6. 人文学部で起こったセクハラ事件後の大学側の動き（加害教員の処分の有無等）

問1-2. 問1で1、2と答えた方にお聞きします。過去のセクハラ事件に関して、事件が起きたことや、大学の対応について感想をお書き下さい。

- ・ ニュースや新聞で知ったので、学内でもっと早く知らせてほしかった。／事件について公表し、周知させてほしい。／うわさでしか伝わってこない。
- ・ 大学の対応を知りません。
- ・ どの大学でもありえる事なので特に何も思わなかった。
- ・ 事件を起こしたこと自体が大問題。それでも今は忘れられそうになっているのも問題だと思う。
- ・ 氷山の一角だろう。
- ・ 事件が起きたことも問題だが、一番の問題は大学が解決をうやむやにしてきたことだと思う。
- ・ 処分が甘い。
- ・ 人文では加害教授が公表されなかったもので、当時の一年生は二年生に所属するゼミ選びを大変不安がっていました。

<ご意見・ご感想>

教員

- ・ アンケートの実施自体が教員に対する心理的圧迫であり、一種の権力行使である。
- ・ セクハラの実質を持った教員は、このアンケートには回答しないものと思われる。
- ・ セクハラ問題で濡れ衣を着せられて迷惑した。
- ・ セクハラと恋愛は同じ行為。どれが恋愛か、セクハラか行為では判断できない。

学生

- ・ 何をもってセクハラというのかが明確に出来ることではないため、アンケートに答えづらい。
- ・ このアンケートがセクハラだと考える人もいるかもしれないと思う。
- ・ セクハラに関して深く考えたことがなかった。
- ・ 先生側もどこまでがセクハラになるのかが分からないのではないだろうか。
- ・ セクシャル・ハラスメントに関しては、自分には関係のないことだと思っています。
- ・ 先生がセクハラだと思っていない場合が多い。
- ・ もしセクハラ被害者が誰かに相談して世間に明るみになった場合、加害者の家族だけでなく、被害者が一番傷つくと思う。加害者以外の人が傷つくので、被害者も訴えるに訴えられないのだと思う。
- ・ 規則を作ったからといって知らない学生や教員が多いのではムダ。作るだけでなく、それをどうにか広めることに力を入れるべきでは？
- ・ セクハラ基準が年々厳しくなっているため、教員側のやりづらさも感じます。“規則”と“人間として自然な関係”を同時に考える必要があると思います。
- ・ セクハラとは女性の自意識過剰が招く問題である。

おわりに

今回、こういったアンケート調査を行うことは初めてであり、アンケート項目作り、配布方法などを手探りの中で進めていきました。質問が抽象的で答えにくいといったことや、個々の設問に関して問題点を指摘される等このアンケートの実施に関して様々なご意見、ご感想も頂きました。このような学生の調査に協力して頂いたことに深く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。また、アンケートの配布、回収の際、各学部の事務の方々には大変お世話になりました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。